

# 特別支援学校での 年間指導計画作成の実践について

## ～「職業生活」の題材配当と教材準備を通して～

小出特別支援学校川西分校（高等部） 細井 哲明

### 特別支援学校での授業

～主たる障害が知的障がいの場合～



目の前の生徒・在籍する学校にあった形で、  
教師が自ら考え、教材準備し、構成する必要がある。

### ねらい・目標

進路指導部の重点目標の一つ

○ 将来の職業生活に必要な基本的な知識、技能、態度を身に付ける。

生徒数・  
就労希望者が  
増えた。  
実態も色々・・・。  
何を教えて  
いこうか？

学級担任



授業  
「職業生活」



生徒に合わせて、  
必要なことを教え  
て欲しい。  
でも、今まで通り  
では・・・。

進路指導部

卒業に向けて、「職業生活」で学習すべき内容の整理が必要

- 3年間を見据えた年間指導計画作成
- 指導教材（進路ノート・実習日誌）の整理

### 編成に向けて



こんな視点から  
考えてみました。

学ぶべき時期を検討する  
（3カ年・学校行事・実習時期との照らし合わせ）

題材の内容を見直し、整理を行う

年間授業時数 と 題材内容 から  
年間配当計画を立てる

各学級で授業開始の準備ができるように、  
冊子で準備する（計画・教材）

### 各視点での検討の流れ

授業時数を学年ごとに抽出  
検討した内容をさらに検討し、計画作成

各学年での意識すべき取組

年間の中で学校行事の配当

1年の中で学習して欲しい時期

整理された取り扱い内容

授業単元ごとにテキスト内容

テキスト と ワークの分離

冊子の準備

各学年の年間配当の目次化

テキスト内容の目次打ち

テキスト と ワークのリンク

テキスト と ワークの紙面化・電子化

### 計画・教材の完成



「進路ノート」は、  
新潟県進路指導担当者用  
「就労支援情報共有システム」  
にUPLしています。

ふれあいジョブ7日誌

現場実習日誌



### 成果と課題

- 指導内容の確認ができた
- 3年間の見通しをもつことができた
- 経済的な削減
- 個別対応・課題対応が容易に

- ▽ 内容が非常に多い
- ▽ 計画がタイト
- ▽ 今後も検討が必要
  - ・ 内容の難しさが残る
  - ・ 過去の時事的な内容もある
- ▽ 検討にかなりの時間が必要

まだまだ  
課題が

